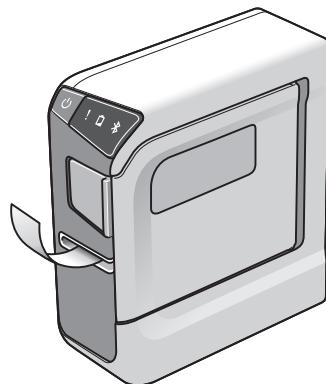


# TEPRA

## PRO



**SR5500P**  
取扱説明書

□ KING JIM

# はじめに

このたびは、ラベルプリンター「テプラ」PRO SR5500Pをお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「テプラ」PRO SR5500Pの使いかたを説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、本製品をご使用になる前に必ず、ラベルソフト／アプリの取扱説明書および「セットアップガイド」もお読みください。

取扱説明書には操作方法以外にも使用上の注意や、上手に使うためのヒントなど、役立つ情報がいっぱいです。いつもお手元においてご利用ください。

「テプラ」PRO SR5500Pを本書とともに末永くご愛用いただきますよう、心からお願い申し上げます。なお、本製品には保証書が同梱されています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

- 本製品を、テレビ・ラジオ等の電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがありますのでご了承ください。
- 本製品は、日本国内専用です。FOR USE ONLY IN JAPAN.
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

## !!注意!!

本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

キングジム、KING JIM、テプラ、TEPRA、P テープマークは株式会社キングジムの商標または登録商標です。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社キングジムはこれらの商標を使用する許可を受けています。

QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Android は Google LLC の商標です。

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。macOS は Apple Inc. の商標です。

その他記載の会社名、商品名、サービス名およびロゴマークは、各社の商標または登録商標です。

# ●安全上のご注意…必ずお守りください！

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

- 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合を、次のように説明しています。



この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。



この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。



△ 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



○ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。



● 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

## ⚠ 危険

### 電池の取り扱いについて



電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。



## ⚠ 警告

### AC アダプタについて



専用の AC アダプタ (AC1116J) 以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。



AC アダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。



## ⚠ 警告



AC アダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。



### 電池の取り扱いについて



電池の $\oplus$ と $\ominus$ を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。



電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに水道水などの多量のきれいな水で洗い流してください。



新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



本製品を長時間使わない場合や、電池を使い切った場合は、本体から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液・発熱・破裂・発火させるおそれがあります。



電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。



### その他



本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り AC アダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



ぬれた手で本機や AC アダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。



本機や取扱説明書が入っていた袋は、お子様がかぶったり、飲み込んだりしないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。



本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切り AC アダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



## ⚠ 警告



本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。



## ⚠ 注意

### オートカッターについて



印刷中もしくはカッター作動中にテープ取出し口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。



### その他



本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。



印刷中など動作中に AC アダプタ、USB ケーブルをはずさないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



### 「テプラ」で得られるラベルについて



塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じことがあります。使用目的や接着面の材質を十分確認し、目立たない部分でテストをしてからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



## 無線製品に関して

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- ・本製品を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でお使いになるのはおやめください。医療機器に影響を与える危険性があります。
- ・本製品を交通機関内、特に航空機の中でご使用になることはおやめください。機内では電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因となる恐れがあります。
- ・電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、本製品の無線通信が妨害されることがあります。

## Bluetooth®について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従いまして、本機をご使用するときに無線局の免許は必要ありません。本機は2.4GHz周波数帯域を使用しています。Bluetooth®は2.4GHz無線機や無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

- ・本機を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- ・万一、本機と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本機の使用を停止してください。

※ 「他の無線局」とは、本機と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

# テープカートリッジ取扱いについてのご注意

- テープカートリッジを落としたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。



- テープ取出し口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。



- テープカートリッジは直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。

テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。



## MEMO

使用済みのカートリッジには、印刷済みのインクリボンが入っています。

印刷済みのインクリボンは必要に応じてお手元で廃棄してから回収に出してください。

## テープカートリッジの回収およびリユース（再利用）について

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。

使用済みの「テプラ」テープカートリッジは、当社にてリユース（再利用）をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、当社までお送りください。回収方法については、当社ホームページをご確認ください。

[https://kingjim.jp/tepra\\_recycle](https://kingjim.jp/tepra_recycle)

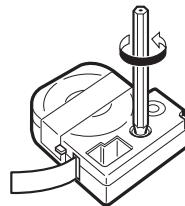


[https://kingjim.jp/tepra\\_recycle](https://kingjim.jp/tepra_recycle)

## テープカートリッジをセットするときの注意事項

### ① セット前に必ず、インクリボンのたるみを取る

セットするテープカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみを取ってください。



### !! 注意 !!

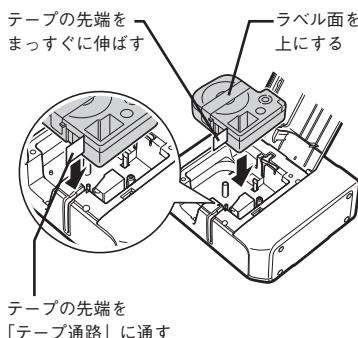
インクリボンにたるみがあると、本機にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破けたりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ずインクリボンのたるみを取ってから本機にセットしてください。

### ② テープカートリッジを本機にセットする

ラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと差し込みます。正しくセットすると、本機のフックによりテープカートリッジが固定されます。新品のテープカートリッジやテープの先端が長めに出ているテープカートリッジを本機にセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミゾに通します。

参照☞ P.12 「各部の名前とはたらき」

参照☞ P.15 「テープカートリッジをセットする」



### !! 注意 !!

テープカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ず本機にテープカートリッジが正しくセットされていることを確認してください。

### ③ 必ず「テープ送り」をする

テープカートリッジを本機にセットした直後は、テープやインクリボンにたるみが発生します。そのたるみを取るため、必ず「テープ送り」をおこなってください。

参照☞ P.18 「テープ送りをする」

### !! 注意 !!

「テープ送り」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。テープカートリッジを本機にセットしたら、必ず、「テープ送り」をおこなってください。

## その他のご注意

本機のご使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。

- AC アダプタは、使い終わったらコンセントから抜き、本機からも抜いてください。USB ケーブルもはずしておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。
- 直射日光の当たる場所、車内など熱がこもる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
- AC アダプタ差込み口、USB コネクタ、テープ取出し口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。
- 印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。
- 本機の性能を十分に発揮するため、キングジム純正「テプラ」PRO テープカートリッジ（4、6、9、12、18、24mm 幅）をお使いください。キングジム純正テープカートリッジ以外を使用した場合の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに印刷することはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。
- テープ送りは、必ずラベルソフト / アプリの  (テープ送り) や  (テープ送りカット) でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ取出し口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になります。
- テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。
- テープカットをするときやテープ排出時などに動作音がしますが、異常ではありません。
- 幅の狭いテープや短いラベルを排出するときに、カットされたラベルが飛び出す場合があります。
- テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。
- ご使用後は必ず AC アダプタを抜き、電源を切ってください。
- 長時間使わないときは、電池、AC アダプタ、USB ケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、AC アダプタ、USB ケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。
- 長期間電池を入れたままにしておくと、電池から液漏れすることがあります。電池に記載してある使用推奨期限を目安にお取り換えください。
- 寿命となった電池は、定められた条例に従って廃棄してください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。
- 本書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。
- ラベルソフト / アプリの利用（一部除く）には、インターネットへの接続環境が必要です。また、その際かかる通信料はお客様のご負担となります。
- 生産終了となった商品のアプリは更新をおこなわない場合があります。（詳細は当社ホームページをご確認ください。）
- 本書で使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。

# ●本書の使いかた

本書は次の表記で記述します。

【表記】	【説明】
<b>①②</b>	操作手順を示しています。
<Shift>	パソコンのキーボードのキーを示しています。
<b>MEMO</b>	知っておくと便利な補足情報を説明しています。
<b>!!注意!!</b>	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。
<b>参照</b> ☞	関連する事項の参照ページを案内します。必要に応じて参照先をお読みください。

- 本書は「テプラ」PRO SR5500P 本体の取扱説明書です。  
ラベルソフト「テプラ クリエイター」とプリンタドライバについては、「テプラ クリエイター」取扱説明書を参照してください。  
アプリ「TEPRA LINK 2」については、「TEPRA LINK 2」取扱説明書を参照してください。
- ラベル見本について**  
本書で使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。

# 目次

## はじめに

● 安全上のご注意…必ずお守りください！	1
テープカートリッジ取扱いについての	
ご注意	5
その他のご注意	7
● 本書の使いかた	8
● 目次	9

## 準備編

● 同梱品の確認	10
● 別売品のご案内	11
● 各部の名前とはたらき	12
● 使う前の準備	13
AC アダプタを接続する	13
電池（別売）を入れて	
使用するときは	13
テープカートリッジをセットする	15
電源を入れる	17
テープ送りをする	18
ラベルを貼る	19
使い終わったら＜電源を切る＞	20
デモ印刷をする	21

## 接続編

● パソコンに接続して使う	22
ラベルソフト、プリンタドライバを	
インストールする	22
● パソコンと「テプラ」PRO 本体を	
接続する	27
ラベルソフト、プリンタドライバを	
アンインストールする	28
● iOS/Android 端末と「テプラ」PRO	
本体を接続する	31

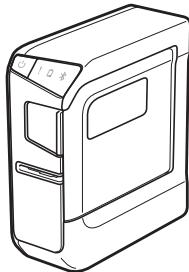
## 付録

● テープカートリッジを使いわける	32
● 故障かな？ と思ったら	33
LED は点灯していますか？	33
印刷を実行しても「テプラ」PRO	
本体が動作しない	34
Bluetooth® 接続ができない	34
文字がきちんと印刷されない	35
ラベル印刷後、自動カットされない	35
ラベルを貼ることができない	35
文字が欠けたり、カスレる	35
印刷位置がおかしい	35
印刷したラベルの長さが設定した	
ものと違う	36
● お手入れについて	37
ヘッド・クリーニングテープを使う	38
● おもな仕様	39
● 索引	40
● アフターサービスについて	卷末

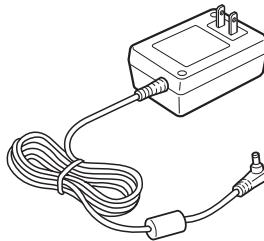
# 準備編

## ●同梱品の確認

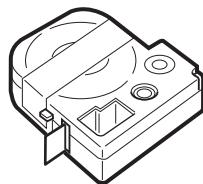
同梱品はすべて揃っていますか？梱包を開けたら、まず確認してください。



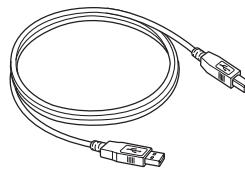
「テプラ」PRO SR5500P 本体



AC アダプタ (AC1116J)



試用 PRO テープカートリッジ



USB ケーブル



取扱説明書 (本書)



保証書

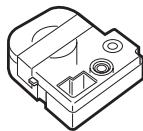
### MEMO

本機には、電池は同梱しておりません。電池でお使いになる場合は、アルカリ乾電池（単3形×6本）をお買い求めください。

本機には、CD-ROM、ラベルソフト／アプリの取扱説明書は同梱されていません。当社ホームページ (<https://www. kingjim.co.jp/>) からダウンロードしてください。なお、ダウンロードの際はインターネット環境が必要となります。

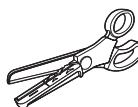
# ●別売品のご案内

本機には、以下の製品がオプションとして用意されています。本機と合わせてご利用ください。



ヘッド・クリーニングテープ  
(SR24C)

「テプラ」PRO 本体のヘッドクリーニング用のテープです。



トリマー (RT36W)

ラベルのカドを丸くカットして、はがれに強い、きれいなラベルに仕上げるハサミ型トリマーです。ラベルの前後余白調整にも便利です。

対応ラベル：4～36mm 幅

※ 本機の対応ラベルは 4～24mm 幅です。



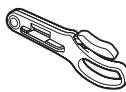
お名前タグメーカー  
(SRT10)

「テプラ」PRO テープカートリッジ りぼんに「スナップボタン」を取り付けて、オリジナルのお名前タグが作れます。



スナップボタン (SRTB1)

プラスチック製のボタンが20組入った「お名前タグメーカー」専用のオプション品です。



ハーフカッター (RH24)

ラベルの印刷面にスリットを入れて、ラベルの裏紙をはがしやすくします。

対応ラベル：4～24mm 幅



システムケース (SR9H)

A4 ポックスサイズに「テプラ」PRO 本体と AC アダプタ、テープカートリッジ(12mm 幅 10 個分)などが収納可能です。印刷済みラベルの整理用ラベルファイル付きです。



テープカートリッジケース  
(SR4TH)

A4 ポックスサイズにテープカートリッジ(12mm 幅 40 個分)が収納可能です。4 つのボックスでテープ色・幅・種類ごとに整理できます。

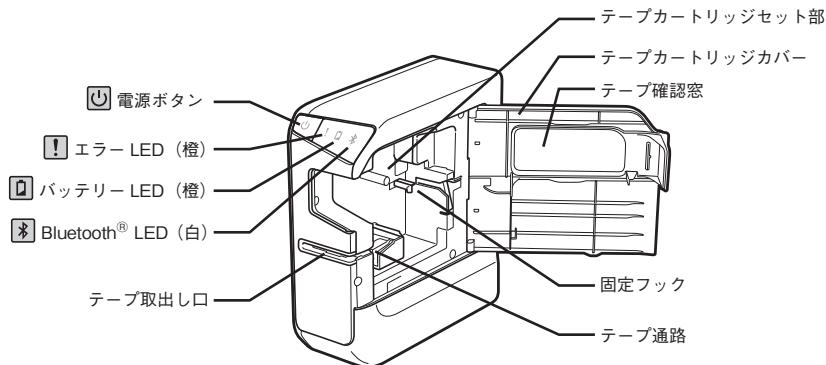
## MEMO

詳細については、当社ホームページ（アドレス <https://www.kingjim.co.jp/>）をご覧いただくか、またはお買い上げ販売店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

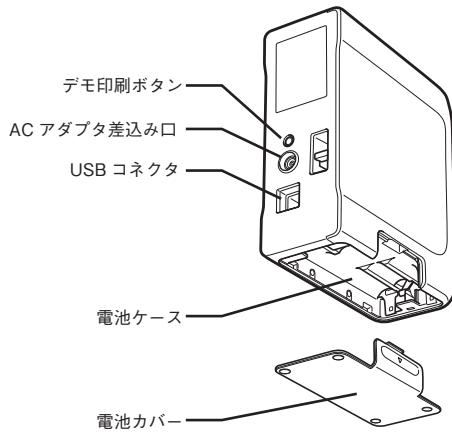
参照△巻末「アフターサービスについて」

# ●各部の名前とはたらき

## 本機各部の名前（前面）



## 本機各部の名前（背面）

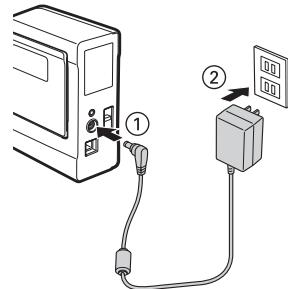


# ●使う前の準備

## ACアダプタを接続する

専用のACアダプタ(AC1116J)で、家庭用コンセント(AC100V)から電源を取ります。

- ① ACアダプタのプラグを本機背面のACアダプタ差込み口にしっかりと差し込む
- ② ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差し込む



### !!注意!!

- 本機の印刷中や、テープ送り時にACアダプタ、USBケーブルをはずさないでください。印刷やテープ送りができなくなり、故障の原因となります。
- ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ(AC1116J)をお使いください。
- 使い終わったらすぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機からも抜いてください。USBケーブルもはずしておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりすると、断線することがあります。
- プラグのショートなどにより、安全機能が働きACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- ACアダプタは保証対象外です。

## 電池(別売)を入れて使用するときは

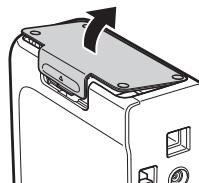
本機にアルカリ乾電池(単3形×6本:別売)をセットします。外出先などでACアダプタを使えないとき、この電池を電源にして印刷することもできます。

### ① 電池カバーをはずす

本機を裏返し、電池カバーを矢印の方向に押し  
あけてはずします。

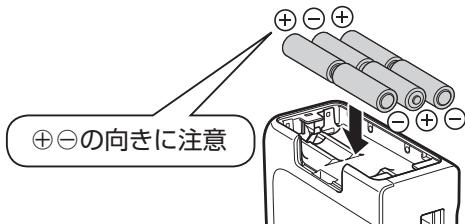
### !!注意!!

必ず、電源を切ってからおこなってください。



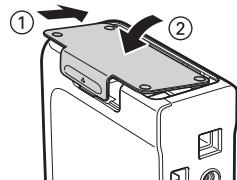
## ② 電池を入れる

電池の向きに注意して、アルカリ乾電池（単3形×6本）を入れます。



## ③ 電池カバーをはめる

電池カバーの上の爪を本機のミゾに合わせ、  
しっかりとカバーをはめます。



### !!注意!!

- 本機には単3形アルカリ乾電池をお使いください。その他の電池は使用できません。
- 電池でも印刷できるだけの電源容量がありますが、電池での印刷は大変不経済です。できるだけACアダプタをお使いください。

### MEMO

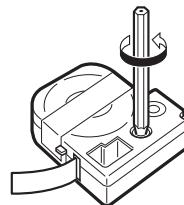
- 広い幅のテープに大きな文字を印刷する場合、一時的に大量の電力が消費されるため、新品の電池でもバッテリーLED（橙）が点灯または点滅することがあります、故障ではありません。
- 電池が消耗すると、バッテリーLED（橙）が点灯します。さらに使い続けるとバッテリーLED（橙）が点滅します。直ちにすべての電池を新品のアルカリ乾電池（単3形×6本）に交換するか、専用のACアダプタ（AC1116J）をお使いください。電池を交換せずに使い続けると、操作中や印刷中に電源が切れことがあります。
- 新品のアルカリ乾電池（単3形×6本）では、常温で18mm幅のテープカートリッジ（8m）を1本は印刷できます。ただし、温度の低いところで使用したり、広い幅のテープに大きな文字を印刷したりすると、電池が早く消耗します。印刷時は、専用のACアダプタ（AC1116J）を使用することをおすすめします。
- ご使用後は必ず電源を切ってください。
- 長期間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐため電池を取り出して保存してください。
- 寿命となった電池は、定められた条例に従って廃棄してください。

# テープカートリッジをセットする

## 「テプラ」PRO 本体にセットする

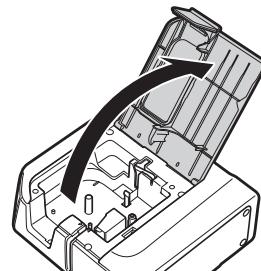
### ① セット前に必ず、インクリボンのたるみを取る

セットするテープカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみを取ってください。



### ② テープカートリッジカバーを開ける

テープカートリッジカバーのつまみ部分を持ち上げてカバーを開けます。



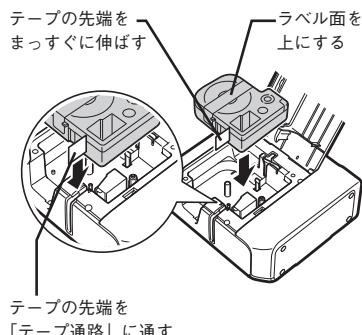
#### !!注意!!

- ・ テープカートリッジカバーを持って、本機を持ち上げないでください。
- ・ テープカートリッジカバーは約 120° 以上は開きません。それ以上は無理に力を加えないでください。破損の原因になります。

### ③ テープカートリッジをセットする

セットするテープカートリッジを、ラベルの貼つてある面を上にして、まっすぐに奥までしっかりと差し込みます。正しくセットすると、本機のフックによりテープカートリッジが固定されます。

テープの先端が長めに出ているときや新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミゾに通します。

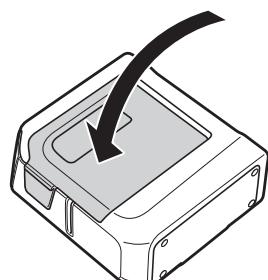


### ④ テープカートリッジカバーを閉じる

テープカートリッジカバーを指で押してしっかりと閉じます。

#### !!注意!!

- ・ テープカートリッジをしっかりと押し込ままずにテープカートリッジカバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- ・ テープカートリッジカバーはしっかりと閉じてください。



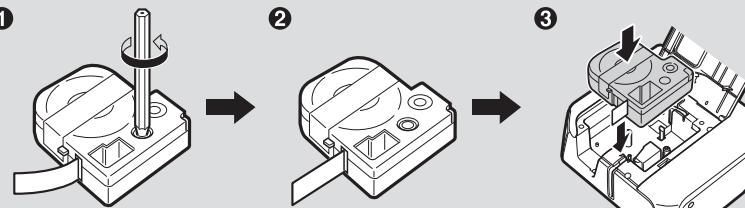
## MEMO

### テープカートリッジの取り出しかた

美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本機にしっかりと保持されています。取り出すときは、カートリッジ側面の指かけ部に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。

### 新品のテープカートリッジをセットするときは

- ① インクリボンのたるみを取ります。
- ② テープの先端が曲がっていたらまっすぐにします。
- ③ カートリッジをラベルの貼ってある面を手前に向けてまっすぐに差し込み、引き出されているテープは「テープ通路」に通します。



### テープカートリッジの回収

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テプラ」テープカートリッジは、当社までお送りください。回収方法については、当社ホームページをご確認ください。

[https://kingim.jp/tepra\\_recycle](https://kingim.jp/tepra_recycle)

### !!注意!!

- ・ テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- ・ テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- ・ テープカートリッジはまっすぐ奥までしっかりとセットしてください。

# 電源を入れる

## !! 注意 !!

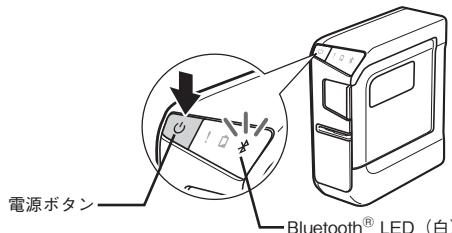
- USB ケーブルで接続する場合、プリンタ ドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタ ドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタ ドライバのインストールを先におこなってください。プリンタ ドライバのインストールについては、ラベルソフト / アプリの取扱説明書を参照してください。
- Windows でプリンタ ドライバをインストールしていない状態でパソコンと USB ケーブルで接続すると、新しいハードウェアとして認識する画面が表示されることがあります。必ず[キャンセル]をクリックして本機の電源を切り、「テプラ クリエイター」よりプリンタ ドライバをインストールしてください。
- 電池駆動時に、本機の電源を入れたまま何も操作をしないと、オート・パワーオフ機能により約 20 分後に自動的に電源が切れます。

### ① 本機の (電源) ボタンを押し、Bluetooth® LED (白) の状態を確認する

ゆっくり点滅 : Bluetooth® ON (iOS : 接続待機中 Android/Windows : 接続中)

点灯 : Bluetooth® ON (iOS : 接続中)

ゆっくり点滅→消灯を繰り返す : Bluetooth® OFF



### Bluetooth® の ON・OFF を切り換える

#### ① 本機の (電源) ボタンを押し、電源を切る

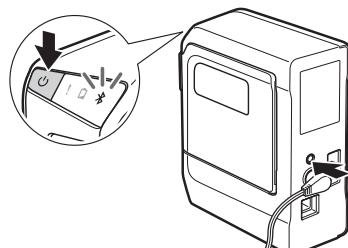
Bluetooth® LED が消灯します。

参照☞ P.20 「使い終わったら<電源を切る>」

#### ② 本機の (デモ印刷) ボタンを押しながら、 (電源) ボタンを押し、Bluetooth® LED (白) の状態を確認する

Bluetooth® の ON・OFF を切り換えます。

目的のモードになっていない場合は①からやり直してください。



## !! 注意 !!

- Bluetooth® 接続は Windows/iOS/Android 端末に対応しています。
- パソコンと USB 接続のみで使用する場合は Bluetooth® を OFF にしてお使いください。
- Windows、Android 端末を Bluetooth® で接続する場合、接続中の場合でも Bluetooth® LED (白) はゆっくり点滅します。

# テープ送りをする

## MEMO

### 必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」を！

テープカートリッジ装着後は、テープ、インクリボンのたるみを取るために、必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」をおこなってください。

「テープ送り」または「送りカット」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。



### ラベルソフト / アプリの (テープ送り) または (テープ送りカット) をクリックする

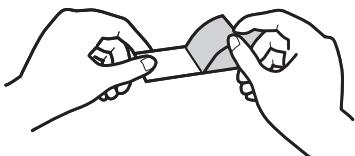
「テープ送りカット」の場合は、テープを約 22mm 空送りしたあとカットします。「テープ送り」の場合は、テープを約 22mm 空送りします。

ラベルソフト / アプリについては、ラベルソフト / アプリの取扱説明書を参照してください。

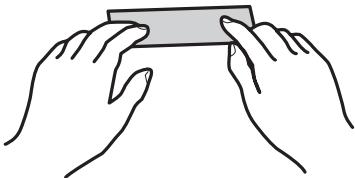
# ラベルを貼る

できたラベルは裏紙をはがして貼ります。

## ① 裏紙をはがす



## ② しっかりとこすって貼り付ける



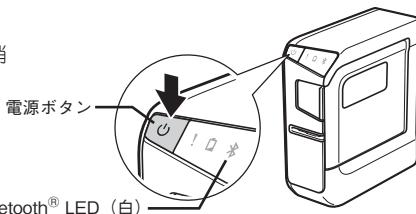
### !!注意!!

- ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がカスレたりすることがあります。
- 白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするともとに戻ります。
- 凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ぬれていったり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかつたりはがれやすくなったりすることがあります。
- ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- 雨、日光が直接当たる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにむやみにラベルを貼るのはやめましょう。

## 使い終わったら<電源を切る>

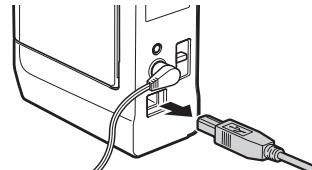
### 1 本機の (電源) ボタンを押す

本機の電源が切れ、Bluetooth® LED (白) が消灯します。



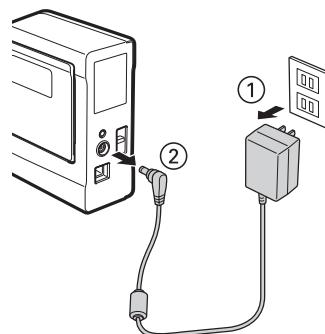
### 2 USB ケーブルをはずす

USB ケーブルを本機から抜き、パソコンからもはずします。



### 3 専用の AC アダプタ (AC1116J) をはずす

AC アダプタをコンセントから抜き、本機からプラグを抜いてください。コードは巻いておいてください。



## MEMO

### 長時間使わないとき

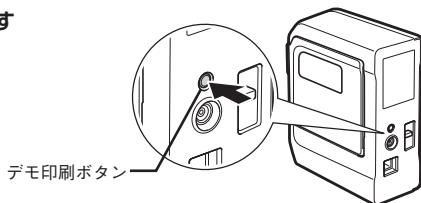
長時間使わないときは、電池、AC アダプタ、USB ケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、AC アダプタ、USB ケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

# デモ印刷をする

本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。

## ① 本機の○(デモ印刷)ボタンを5秒以上押す

デモ印刷がおこなわれます。



## !!注意!!

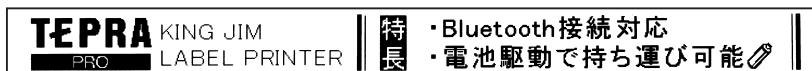
- ご使用中に「故障中かな?」と思ったときは、このデモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。  
参照☞巻末「アフターサービスについて」
- オートカッター使用禁止テープカートリッジではデモ印刷をおこなわないでください。  
参照☞P.32「テープカートリッジを使いわける」

デモ印刷見本

18mm幅テープ：



9mm幅テープ：



## MEMO

デモ印刷は、4mm～24mm幅テープに対応しています。印刷内容はテープ幅によって若干異なります。

# 接続編

## ●パソコンに接続して使う

本機をUSBケーブルでパソコンと接続して、パソコンからラベルのレイアウト編集をおこないます。  
※パソコンとの接続には同梱のUSBケーブルを使用してください。

専用のラベルソフトはWindows向けラベルソフト「テプラ クリエイター」とiOS/Android、macOS向けアプリ「TEPRA LINK 2」に対応しています。

ラベルソフトおよびラベルソフト取扱説明書は本製品に同梱しておりません。当社ホームページ(<https://www.kingjim.co.jp/>)からダウンロードいただけます。なお、ダウンロードの際はインターネット環境が必要となります。

本書では、テキストや画像を自由にレイアウトしたり、「流し込み印刷」などの便利な機能をもったWindows向けラベルソフト「テプラ クリエイター」のセットアップ手順を説明しています。

使用方法についての詳細は、当社ホームページ(<https://www.kingjim.co.jp/>)をご覧ください。

### ラベルソフト、プリンタドライバをインストールする

以下のソフトをインストールします。

テプラ クリエイター	パソコンを利用して画像やイラストを挿入したり「流し込み印刷」などができる、ラベル編集ソフトです。
プリンタドライバ	パソコンから「テプラ」PRO本体で印刷するために必要なソフトです。

インストールできるパソコンの条件（動作環境）は、当社ホームページ(<https://www.kingjim.co.jp/>)でご確認ください。

Bluetooth®接続のインストールについての詳細は、当社ホームページ(<https://www.kingjim.co.jp/>)に掲載されている「セットアップガイド」を参照してください（対象機種：SR5500P）。

## !!注意!!

プリンタドライバのインストールが完了するまで「テプラ」PRO 本体をパソコンに接続しないでください。

- ・プリンタドライバをインストールしていない状態で「テプラ」PRO 本体をパソコンに接続して電源を入れると、[新しいハードウェアの追加] 画面が表示される場合があります。すぐに [キャンセル] をクリックし、パソコンから「テプラ」PRO 本体をはずしてください。
- ・本項目は、「テプラ クリエイター」とプリンタドライバのインストールや使いかたについて説明する内容になっており、Windows やパソコンの操作については詳しく説明しておりません。また、Windows やパソコンについて、最低限の操作（マウス操作やファイルの扱いなど）を習得されていることを前提にしておりますので、必要な場合は Windows やパソコンの説明書をお読みください。
- ・本プログラムをご使用になったうえでの故障や不具合、データ損失などにつきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・1 台のパソコンに同じ機種の「テプラ」PRO 本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2 台目以降のプリンタドライバは、接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。
- ・複数ユーザーで使用する場合はインストール後、一度ログオフしてから「別ユーザー」としてご使用ください。
- ・インストールの際は、ウィルス対策ユーティリティなどのプログラムを終了してからおこなってください。ラベルソフトが正常にインストールされない場合があります。

## ① パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

起動しているソフトウェアがあれば終了してください。ウィルス対策ユーティリティなどのプログラムも終了してください。

## ② 当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) から「テプラ クリエイター」ソフトウェアをダウンロードする

## ③ ダウンロードしたファイルをデスクトップなどに保存し、ファイルを解凍したあと、表示されたフォルダ中の SetUp.exe ファイルを実行する

インストールプログラムが起動します。

〔ユーザー アカウント制御〕の画面が表示された場合は、〔続行〕または〔はい〕をクリックし継続してください。



### MEMO

右の画面が表示されるときは、既にラベルソフトまたはプリンタドライバがインストールされています。インストール項目を追加する場合は、〔機能の追加 / 変更〕で変更できます。  
古いバージョンのラベルソフトがインストールされているときは、表示に従いアンインストールしてから本ソフトをインストールしてください。



## ④ [アプリケーションとドライバのインストール] をクリックする

プリンタドライバのみをインストールすることもできますが、ここでは、ラベルソフト、プリンタドライバの両方をインストールします。

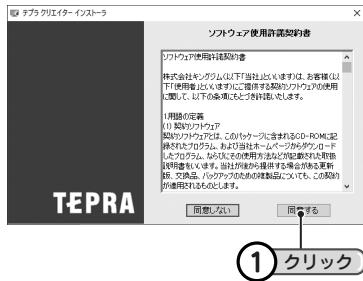
### MEMO

〔ドライバのみのインストール〕をクリックした場合は、手順⑤のあと、手順⑨に進みます。



## 5 ソフトウェア使用許諾契約の内容を確認して同意する場合は【同意する】をクリックする

同意しない場合は【同意しない】をクリックしてください。インストールは中止されます。

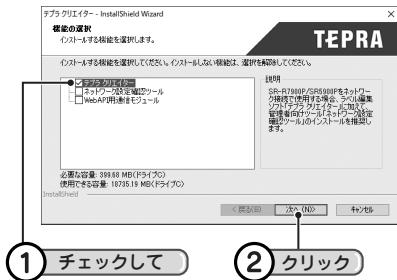


## 6 「タブラ クリエイター」をチェックし【次へ】をクリックする

インストールが開始されます。

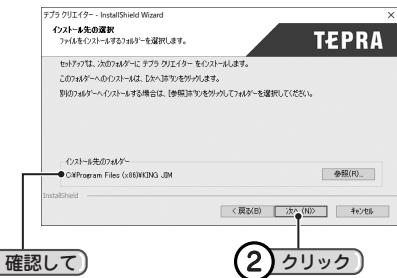
### MEMO

- 「ネットワーク設定確認ツール」のインストールは、本機では不要です。
- 「WebAPI用通信モジュール」は外部のWebアプリケーションと連携する場合に選択してください。あとから追加でインストールすることもできます。



## 7 インストール先を確認し、【次へ】をクリックする

インストール先を変更する場合は【参照】をクリックすると変更できます。



## 8 必要な項目をチェックし【完了】をクリックする

ラベルソフトのインストールが終了すると、インストールされたフォント一覧とショートカットの作成を確認する画面が表示されます。

続いてプリンタドライバのインストールに進みます。

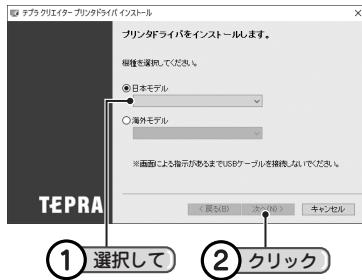


### !! 注意 !!

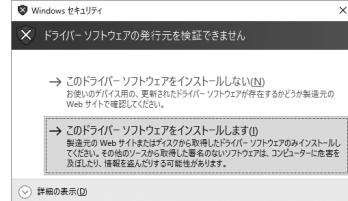
お使いのパソコンの環境によって、プリンタドライバのインストール画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。表示されるまで、しばらくお待ちください。

## 9 機種を選択し、【次へ】をクリックする

右側の【▼】をクリックして表示されるリストから SR5500P を選択します。

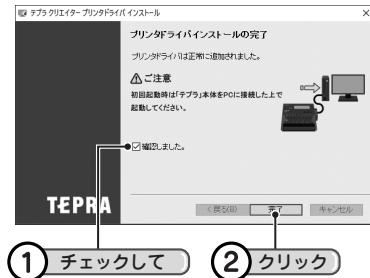


「Windows セキュリティ」の画面が表示された場合は、「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックし継続してください。



## 10 【完了】をクリックする

インストールが終了します。



## !! 注意 !!

- ドライバインストール後に「テプラ」本体をパソコンに接続せずにラベルソフトを起動させると、「テプラ」本体がラベルソフトに表示されません。
- ドライバのインストール後は必ず「テプラ」本体の電源を ON にし、パソコンに接続してからラベルソフトを起動してください。
- インストール完了後、パソコンを再起動してからご利用いただくことをおすすめします。
- プリンタの削除は「プログラムのアンインストール」(または「プログラムの追加と削除」)からインストールプログラムで削除してください。

参照☞ P.28 「ラベルソフト、プリンタドライバをアンインストールする」

# ●パソコンと「テプラ」PRO 本体を接続する

## !!注意!!

- USB ケーブルで接続する場合、プリンタ ドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタ ドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタ ドライバのインストールを先におこなってください。プリンタ ドライバのインストールについては、ラベルソフト / アプリの取扱説明書を参照してください。
- Bluetooth® で接続する場合、必ずインストールできるパソコンの条件を確認してください。Bluetooth® での接続やプリンタ ドライバのインストールについては、「セットアップガイド」を参照してください。「セットアップガイド」は当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) をご覧ください。

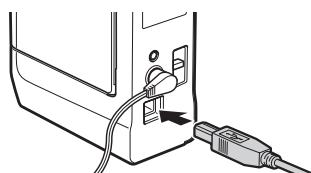
### ① AC アダプタを接続するか、電池（別売）を入れる

参照 P.13 「AC アダプタを接続する」

参照 P.13 「電池（別売）を入れて使用するときは」

### ② 本機に USB ケーブルを接続する

ケーブルの一端（B タイプ）を本機の USB コネクタに差し込みます。



### ③ パソコンに USB ケーブルを接続する

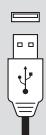
ケーブルのもう一方（A タイプ）をパソコンの USB コネクタに差し込みます。

## MEMO

コネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

### A タイプ USB コネクタ

パソコンのコネクタに使われているのはこの A タイプの USB コネクタです。



### B タイプ USB コネクタ

本機の USB コネクタに使われているのはこの B タイプの USB コネクタです。



## !!注意!!

- USB ハブを使用した場合の動作については、保証できません。
- 1 台のパソコンに同じ機種の「テプラ」PRO 本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタ ドライバが必要になります。2 台目以降のプリンタ ドライバは、接続すると自動的にプリンタ ドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタ ドライバの名前には「コピー」がつきます。

参照 P.22 「パソコンに接続して使う」

### ④ 本機の電源を入れる

参照 P.17 「電源を入れる」

# ラベルソフト、プリンタドライバをアンインストールする

## !! 注意 !!

- ・ ラベルソフト、プリンタドライバのアンインストールは、必ず下記に記載の手順でおこなってください。
- ・ プリンタドライバをアンインストールするときは、パソコンと「テプラ」PRO 本体を接続している USB ケーブルをはずしてからおこなってください。

- ① 当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) から「テプラ クリエイター」ソフトウェアをダウンロードする
- ② ダウンロードしたファイルをデスクトップなどに保存し、ファイルを解凍したあと、表示されたフォルダ中の SetUp.exe ファイルを実行する
- ③ [削除] をクリックする

アンインストールの準備が整うと、確認の画面が表示されます。



- ④ [はい] をクリックする

アンインストールが開始されます。

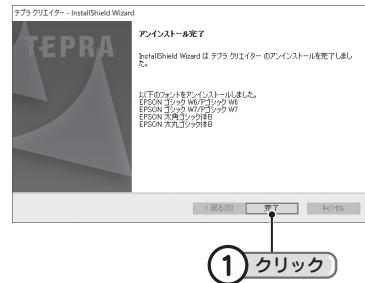


## MEMO

ここで [いいえ] をクリックすると、ラベルソフトのアンインストールを中止します。

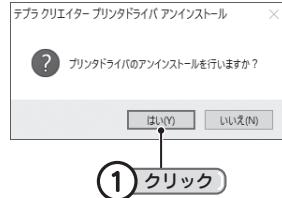
## 5 【完了】をクリックする

「テプラ クリエイター」に関連してアンインストールされたフォント一覧が表示されます。  
続いて、プリンタドライバのアンインストールに進みます。



## 6 【はい】をクリックする

プリンタの選択画面に進みます。



## MEMO

ここで【いいえ】をクリックすると、プリンタドライバのアンインストールを中止します。

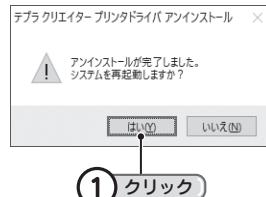
## 7 SR5500Pを選択し、【完了】をクリックする

プリンタドライバのアンインストールが開始されます。



## 8 【はい】をクリックする

パソコンが再起動されます。

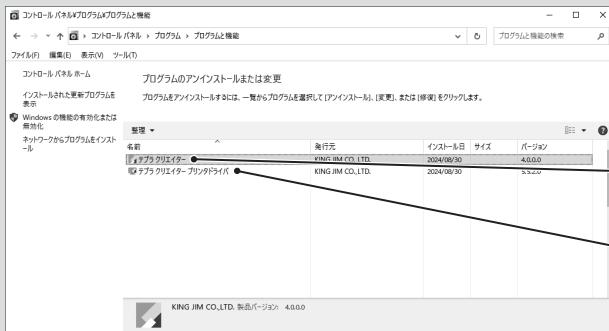


## !!注意!!

- ・ プリントドライバをアンインストールした場合は、必ずパソコンを再起動してください。
- ・ プリントドライバの削除は「コントロールパネル」の「プログラムのアンインストール」（または「プログラムの追加と削除」）もしくはインストールプログラムで削除してください。

## MEMO

「テプラクリエイター」とプリントドライバのアンインストールは、[コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] からでも操作できます。ただし、インストールプログラムからのアンインストールとは異なり、ラベルソフトとプリントドライバを個別にアンインストールする必要がありますので、ご注意ください。



ラベルソフトを  
アンインストールする場合

プリントドライバを  
アンインストールする場合

# ●iOS/Android 端末と「テプラ」PRO 本体を接続する

- ① 本機の電源を入れ、Bluetooth® が ON になっていることを確認する

参照☞ P.17 「電源を入れる」

- ② 「TEPRA LINK 2」の取扱説明書の手順に従って Bluetooth® 接続をする

「TEPRA LINK 2」の取扱説明書は当社ホームページ (<https://www. kingjim.co.jp/>) をご覧ください。

## MEMO

- iOS/Android 端末で接続するには、iOS/Android 用アプリ 「TEPRA LINK 2」 が必要です。使いかたなどの詳細については、当社ホームページ (<https://www. kingjim.co.jp/>) をご覧ください。
- 「TEPRA LINK 2」に対応している iOS/Android 端末については当社ホームページ (<https://www. kingjim.co.jp/>) をご覧ください。

# 付録

## ●テープカートリッジを使いわける

使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

	テープ種類	設定方法
オートカッター使用禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・りぼん	①カッターの刃の磨耗を防ぐため、プリンタドライバの「オプション」タブで「テープカット」を「テープカットしない」に設定して印刷する。 ②「テプラ」本体からテープカートリッジを取り出す。 ③カートリッジ側にテープを3mm（りぼんの場合は10mm）程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットする。
印刷濃度の調整が必要	耐熱ラベル	印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
	上質紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル・クラフトラベル（白文字）	印刷がカスレた場合、印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
鏡文字の設定が必要	アイロン転写テープ	鏡文字を「する」に設定して印刷する。

- 「テープカット」「印刷濃度」「鏡文字」の設定について、詳しくはラベルソフト／アプリの取扱説明書を参照してください。
- テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

### !!注意!!

テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみを取ってください。

参照☞P.18「テープ送りをする」

### MEMO

- アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- 熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。
- マスキングテープ「mt」ラベルは素材の性質上、一般的な「テプラ」テープに比べ、印刷がカスレやすくなっています。本体の印刷濃度を変えることによりカスレ具合の調整は可能ですが、細かな文字や白抜き文字、網掛け、地紋の印刷などには不向きです。
- マスキングテープ「mt」ラベルはヘッド接触部のインクがテープに転写しないよう、印刷時以外は、カートリッジを本体から取りはずしてください。

# ●故障かな？ と思ったら

動作しない、印刷できないなど、問題が発生した場合は、次の項目を確認してください。

接続機器の画面にメッセージが表示されたときやラベルソフト / アプリの機能については、ラベルソフト / アプリの取扱説明書を参照してください。

## LED は点灯していますか？

まず、LED で本機の状態を確認します。

LED	LED の状態	本機の状態
Bluetooth® LED(白)	消灯	電源が OFF になっています。
	点灯	電源が ON になっています。Bluetooth® 接続が完了しています。
	ゆっくり点滅	電源が ON になっています。Bluetooth® 接続待機中です。※ Windows/Android 端末では接続中でも「ゆっくり点滅」となります。
	ゆっくり点滅 + 消灯を繰り返す	電源が ON になっています。Bluetooth® が OFF になっています。
	点滅	印刷中です。
バッテリー LED(橙)	消灯	正常に動作可能です。
	点灯	電池残量が減ってきてています。電池を交換することをおすすめします。
	点滅	電池残量が僅かです。電池を交換してください。
エラー LED (橙)	消灯	エラーは発生していません。
	点滅	本機にエラーが発生しています。接続機器の画面にメッセージが表示されたときはメッセージの内容を確認してください。 メッセージが表示されないときは、本機のテープカートリッジカバーやテープカートリッジのセット状態などを確認してください。それでも解消されない場合は、一度電源を切り、AC アダプタを抜いてください。再度電源を入れてもエラーを繰り返す場合は、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までお問い合わせください。 参照☞巻末「アフターサービスについて」

LED が正常に点灯している場合は、次ページからの項目を確認してください。

# 印刷を実行しても「テプラ」 PRO 本体が動作しない

## パソコン / スマートフォンなどの画面にエラー メッセージが表示されませんか？

エラーが発生すると印刷できません。エラーメッセージの内容を確認してください。ラベルソフト / アプリ、プリンタドライバについては、ラベルソフト / アプリの取扱説明書を参照してください。

## プリンタドライバがインストールされていますか？

プリンタドライバがインストールされていないと印刷できません。プリンタドライバをインストールしてください。また、インストール後に、パソコンを再起動しなかった場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。プリンタドライバをインストールしなおしてください。

## 本機が正しくパソコンに接続されていますか？

パソコンと適切なケーブルで接続されているか確認してください。

参照☞ P.27 「パソコンと「テプラ」PRO 本体を接続する」

## Bluetooth® での接続が確立していますか？

Bluetooth® LED (白) の点灯状態で、接続されているかどうかを確認してください。

参照☞ P.33 「LED は点灯していますか？」

## 電源が入っていますか？

電源を入れてください。

参照☞ P.17 「電源を入れる」

## オート・パワーオフ機能が働いていませんか？

本機では、電池駆動時に約 20 分間以上何も操作をしないと、オート・パワーオフ機能により自動的に電源が切れます。

## 本機に AC アダプタが接続されていますか？

本機に AC アダプタが接続されているか確認してください。

参照☞ P.13 「AC アダプタを接続する」

## 電池が消耗していませんか？

消耗した電池を使用していると、電源が入らないことがあります。新しい電池と交換するか、専用の AC アダプタ (AC1116J) を使用してください。

# Bluetooth® 接続ができない

## 対応する端末を使用していますか？

動作確認端末については当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) にてご確認ください。

## すでに他の端末と接続されていますか？

本機は iOS 端末と接続している場合、同時に複数の端末と Bluetooth® 接続することはできません。

Bluetooth® LED (白) の点灯状態が、ゆっくり点滅となっているかどうかを確認してください。  
参照☞ P.33 「LED は点灯していますか？」

## 障害物がありませんか？

本機と Windows/iOS/Android 端末の間に金属や人体、壁などの障害物があると接続できないことがあります。

障害物を避けるか、取り除いてください。

## 距離が離すぎていますか？

本機の Bluetooth® の通信範囲は約 10m です。電波状況により通信範囲は異なります。

## 文字がきちんと印刷されない

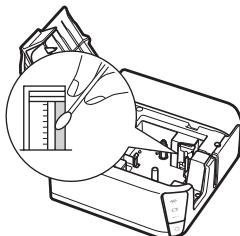
テープカートリッジは正しくセットされていますか？

テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。  
テープカートリッジを取り出し、もう一度手順に従ってセットしてください。  
参照☞P.15「テープカートリッジをセットする」

印刷ヘッドが汚れていませんか？

印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることがあります。別売のヘッド・クリーニングテープ（SR24C）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。

参照☞P.37「お手入れについて」



## ラベル印刷後、自動カットされない

テープカットを「テープカットしない」に指定していませんか？

ラベルソフト / アプリでテープカットの設定を「テープカットしない」またはOFFにすると、印刷後の自動カットはおこないません。

カッターの刃が磨耗していませんか？

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。  
参照☞巻末「アフターサービスについて」

## ラベルを貼ることができない

粘着タイプのラベルは裏紙をはがしていますか？

裏紙をはがして貼ってください。

貼る場所が汚れていたり、凹凸があったりしませんか？

表面がザラザラしている場所や、ホコリ・油のついている場所には貼りつけられません。また、特殊な加工がしてある面や特殊な材質の面には貼り付けられない場合があります。

参照☞P.19「ラベルを貼る」

## 文字が欠けたり、カスレる

テープカートリッジは正しく装着されていますか？

テープがたるんでいると、文字が欠けたり、カスレたりすることがあります。  
テープ送りをして、たるみを取ってください。

印刷濃度の調整が必要なテープを使用していませんか？

使用するテープ種類によって、印刷濃度の調整が必要な場合があります。ラベルソフト / アプリで「濃度」を「+3」に設定してください。

参照☞P.32「テープカートリッジを使いわける」

## 印刷位置がおかしい

アプリケーションで正しく設定していますか？

市販のアプリケーションを使用している場合、アプリケーションによっては、余白の設定や印刷位置の調整が必要なものがあります。「印刷プレビュー」機能などで印刷状態を確認してください。

### MEMO

上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞巻末「アフターサービスについて」

## **印刷したラベルの長さが設定したものと違う**

**ラベルの長さを短く設定していませんか？**

本機は長さ約 22mm 未満のラベルは印刷できません。ラベルの長さが約 22mm 以上になるよう、定長や余白を設定してください。

**本体にセットしているテープ幅と、ラベルソフト / アプリの設定値が異なっていませんか？**

設定値が異なっていると、本体にセットしているテープ幅に合わせてラベルの長さが調整される場合があります。セットするテープ幅とラベルソフト / アプリの設定値を合わせてください。

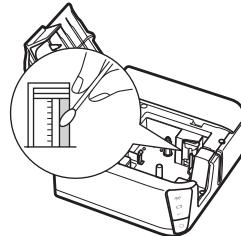
# ●お手入れについて

## ■ 本機外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、水を含ませ固く絞った布で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

## ■ 印刷が欠けたりカスレたりする場合

印刷ヘッドにゴミがついていることがあります。  
別売のヘッド・クリーニングテープ（SR24C）をご使  
用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルア  
ルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。



# ヘッド・クリーニングテープを使う

## ヘッドクリーニングをおこなう

- ① ヘッド・クリーニングテープを本機にセットする
- ② ラベルソフト / アプリの  (テープ送り) をクリックし、「テープ送り」を 1 回おこなう  
ラベルソフト / アプリについては、ラベルソフト / アプリの取扱説明書を参照してください。

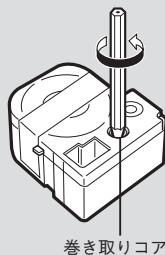
### !! 注意 !!

- ・ 使用後は元の箱に入れて清潔な場所に保管してください。ホコリ・砂などの多い場所に放置すると、クリーニング性が低下するばかりか、印刷ヘッドを傷める原因になります。
- ・ ヘッド・クリーニングテープで印刷をおこなわないでください。印刷をおこなうとヘッドを傷める原因となります。
- ・ テープがすべて巻き取られたら、そのカートリッジは終了ですので、ご使用にならないでください。テープ終了後に使用すると印刷ヘッドを傷めるおそれがあります。



### MEMO

- ・ 本機には別売のヘッド・クリーニングテープ (SR24C) をお使いください。
- ・ テープは巻き取り式になっていますので、「テープカット」は不要です。
- ・ テープがたるんでいる場合、図のように巻き取りコアを矢印方向に回してたるみを取ってください。



巻き取りコア

- ・ ヘッドクリーニングをおこなっても印刷が欠けたりカスレたりする場合、本機の故障が考えられます。お買い上げ販売店または当社お客様相談室にご相談ください。
- ・ ヘッド・クリーニングテープは薄い材料で作られていますので、新品でも少なめに見えますが、約 120 回のクリーニングが可能です。

# ●おもな仕様

## ■本体

印刷方式	熱転写 PRO 印刷方式
ヘッド構成	サーマルヘッド (180dpi・128dot)
テープカートリッジ	「テプラ」PRO テープカートリッジ 4・6・9・12・18・24mm 幅
カッター	オートカッター
インターフェイス	USB 1.1 Full-speed (B タイプ) Bluetooth® Ver.2.1 class2
表示	LED (3 個)

## ■電源、その他

主電源	AC100V (専用の AC アダプタ AC1116J 使用のこと)
補助バッテリー	単3形アルカリ乾電池×6本 (別売)
電源スイッチ	ボタン式
外形寸法	約54 (W) × 132 (D) × 146 (H) mm
質量	約440 g (電池、テープカートリッジを除く)
同梱品	本体 試用 PRO テープカートリッジ AC アダプタ (AC1116J) USB ケーブル (A-B タイプ /100cm) 取扱説明書 保証書
別売品	PRO テープカートリッジ ヘッド・クリーニングテープ (SR24C) トリマー (RT36W) お名前タグメーカー (SRT10) スナップボタン (SRTB1) ハーフカッター (RH24) システムケース (SR9H) テープカートリッジケース (SR4TH)

## ■使用条件

動作環境	温度：5°C～35°C 湿度：30%～80% (非結露)
保存環境	温度：-10°C～55°C 湿度：5%～80% (非結露)

# 索引

## 記号

Bluetooth <sup>®</sup> LED (Bluetooth <sup>®</sup> LED)	12
! (エラー LED)	12
○ (デモ印刷ボタン)	17, 21
□ (電源ボタン)	12, 17, 20
□ (バッテリー LED)	12

## 英数字

AC アダプタ	10, 13
AC アダプタ差込み口	12, 13
Bluetooth <sup>®</sup> LED (Bluetooth <sup>®</sup> LED)	12, 17, 33
LED の状態	33
RH24 (ハーフカッター)	11
RT36W (トリマー)	11
SR4TH (テープカートリッジ)	11
SR9H (システムケース)	11
SR24C (ヘッド・クリーニングテープ)	11
SRT10 (お名前タグメーカー)	11
SRTB1 (スナップボタン)	11
TEPRA LINK 2	22, 31
USB ケーブル	10, 27
USB コネクタ	12, 27

## あ

アイロン転写テープ	32
アイロンラベル	32
アフターサービス	巻末
安全上のご注意	1
印刷ヘッド	37
エラー LED ( ! )	12, 33
得られるラベル	3, 19
オート・パワーオフ	17
お手入れ	37
お名前タグメーカー (SRT10)	11

## か

各部の名前	12
クラフトラベル (白文字)	32
クリーニングキット	11, 37
クリーニングテープ	11, 37, 38
グレー文字ラベル	32
故障かな?と思ったら	33
固定フック	12

## さ

システムケース (SR9H)	11
仕様	39
上質紙ラベル	32
スナップボタン (SRTB1)	11
接続	27

## た

耐熱ラベル	32
テープ送り	18
テープ送りカット	18
テープカートリッジ	15, 32
～使いわける	32
～の回収	5, 16
～の取扱い	5
～の取り出し	16
～リユース	5
～をセットする	15
テープカートリッジカバー	12, 15
テープカートリッジケース (SR4TH)	11
テープカートリッジセット部	12
テープ確認窓	12
テープカット	32
テープ通路	12, 15
テープ取出し口	12
テプラ クリエイター	22
デモ印刷	21
デモ印刷ボタン	12, 17, 21
電源	
～を入れる	17
～を切る	20
電源ボタン (□)	12, 17, 20
転写テープ	32
電池カバー	12, 13
電池ケース	12
同梱品	10
動作環境	39
トリマー (RT36W)	11

## な

ネットワーク設定確認ツール	25
---------------	----

## は

ハーフカッター (RH24)	11
パソコン (接続)	27
バッテリー LED (□)	12, 33
ヘッド・クリーニングテープ (SR24C)	11, 37, 38
別売品	11
保証書	10
本書の使いかた	8

## ま

マグネットテープ	32
----------	----

## ら

りばん	32
-----	----

# ●アフターサービスについて

## ■保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめの上、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

## ■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本体およびご使用中のACアダプタ・テープカートリッジなど一式と保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げ販売店までお持ちください。なお、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

## ■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

**お客様相談室 ☎ 0120-79-8107**

携帯電話からの場合 0570-06-4759 (通話料お客様負担)

## ■最新情報については

「テプラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。  
ホームページアドレス <https://www.kingjim.co.jp/>

## ■お客様登録のお願い

このたびはキングジム製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。お客様登録をしていただきますと、製品・サービスに関する情報提供やお問い合わせの受付など、キングジムがご提供するサポート・サービスを受けることができます。

### お客様の個人情報の取り扱いについて

お客様からいただいた個人情報は、以下の目的で使用し、厳正な管理をいたします。

サービスやサポートのご提供・商品のご案内・統計情報としての利用・製品の改善等

なお、当社の個人情報の取り扱いの詳細につきましては、下記の当社ホームページをご覧ください。

**お客様登録はこちらから▶ <https://kingjim.jp/user/>**

---

「テプラ」PRO SR5500P 取扱説明書

2025年 9月 第6版

株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目 10 番 18 号

# SR5500P

## 取扱説明書

お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

携帯電話からの場合 0570-06-4759 (通話料お客様負担)

**株式会社キングジム**

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031  
<https://www.ingjim.co.jp/>